

# 18年度 決算を認定

閉会中の継続審査となっていた平成18年度決算の認定は、決算特別委員会の認定は、決算特別委員会（審査日10月30日・31日）で審議されました。この委員会は議長を除く全議員をもって構成されています。

12月定例会初日の本会議において、委員会の審査報告が行われ、質疑、討論を経て認定されました。

## 会計別の決算額

(1万円未満切り捨て)

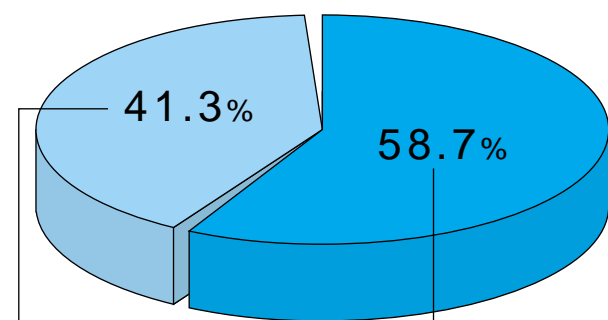
会計名		歳入	歳出
一般会計		110億5654万円	105億293万円
老人保健特別会計		15億2751万円	15億1720万円
国民健康保険特別会計		29億5852万円	27億4001万円
公共下水道事業特別会計		9億0977万円	8億8164万円
中部特定土地区画整理事業特別会計		16億5982万円	16億5154万円
介護保険特別会計		10億4675万円	9億6961万円
水道事業会計	収益的経費	10億7855万円	7億8944万円
	資本的経費(注)	8401万円	2億8443万円

(注) 歳出に対して不足する額は過年度分損益勘定留保資金等で補填

# 一般会計決算概況

入ったお金 110億5654万円

使ったお金 105億293万円



### ● 依存財源

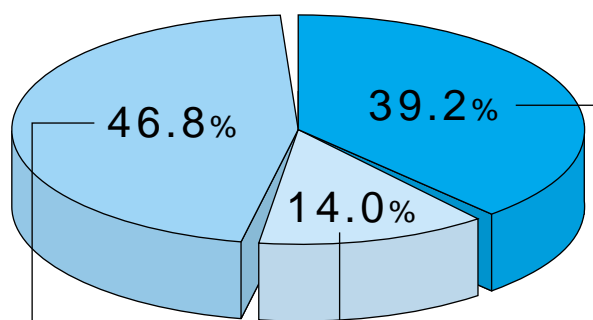
地方譲与税  
地方交付税  
国・県からの補助金  
借金など

### ● 自主財源

町税  
使用料及び手数料  
財産収入  
寄付金  
繰入金や繰越金など

### ● その他

物件費  
(委託料  
需用費など)  
繰入金(特別会計へ)  
積立金など



### ● 投資的経費

施設等、将来に残るもののために使われる経費

### ● 義務的経費

支払いが義務づけられているもの  
人件費・交際費など